

令和7年度
久留米工業大学
学生研修報告書

KURUME
INSTITUTE OF
TECHNOLOGY

CHIKUSHIN BANK



*Experience
following the
President*

地元中小企業と久留米工業大学生をつなぐ
インターンシップ支援事業

社長のかばん持ち体験 ～社長についてまわる2日間～



久留米工業大学
KURUME INSTITUTE OF TECHNOLOGY



がんばるあなたを応援したい
筑後信用金庫

地元中小企業と久留米工業大学生をつなぐインターンシップ支援事業

第7回「社長のかばん持ち体験～社長についてまわる2日間～」

筑後信用金庫(理事長／丸山 裕一)と久留米工業大学(学長／日野 伸一)は、令和7年の夏休みも久留米工業大学の学生と筑後信用金庫の取引先中小企業を“つなぐ”インターンシップを実施しました。この「社長のかばん持ち体験」は、通常のインターンシップとは違います。単なる就業体験やアルバイトとも違います。夏休み中の任意の2日間、“大学生”が“社長のかばん持ち”を行うというものです。さらに、社会人としての基礎を学んでもらう「事前準備研修」をはじめ、インターンシップ後は「プレゼン研修」を行い、大学生が学んだことを発表する「社長のかばん持ち体験報告会」までのスケジュールを組んでいます。

「社長のかばん持ち体験」事業を通じて、久留米工業大学生に、地域と中小企業を学んでもらうとともに、様々な分野の人に会える機会を提供し、大学生自身の将来の「キャリアデザイン」形成に役立ててもらいます。久留米工業大学生と地元中小企業の新たな挑戦について、ここに報告します。

SCHEDULE

1 事前準備研修

8月22日(金) 9:30～15:00

場 所：筑後信用金庫本店(久留米市東町 35 番地 10)

内 容：事前研修 ①経営理論研修(中小企業診断士による)
②ビジネスマナー・コミュニケーション研修(筑後信用金庫)

参加者：久留米工業大学生、中小企業診断士、筑後信用金庫

2 地元中小企業での 「社長のかばん持ち体験」

8月25日(月)～9月10日(水)

場 所：主として福岡県久留米市

内 容：中小企業にて久留米工業大学生が業務体験等を行います
(例)顧客等への社長・経営幹部との同行訪問、業務体験、
社内・工場見学・体験、各種会議(社内外含む)参加 等
※受入をする中小企業によって内容は異なります

参加者：久留米工業大学生、中小企業経営者等

3 PowerPointを利用した プレゼン研修

10月21日(火) 15:30～16:30

場 所：久留米工業大学

内 容：報告会プレゼン資料の作成講義

参加者：久留米工業大学生、中小企業診断士、筑後信用金庫

4 「社長のかばん持ち体験」 報告会

10月28日(火) 17:00～18:00

場 所：久留米工業大学

内 容：①派遣研修の体験談の発表(PowerPoint の利用を想定)
②中小企業経営者の感想等

参加者：久留米工業大学生、中小企業経営者、筑後信用金庫等

参加企業

渡辺プロパンガス(株)	代表取締役	渡辺 精一	福岡県久留米市野中町 1288
(株)木原ハイテック	代表取締役	木原 慎一郎	福岡県久留米市荒木町荒木 1964-11
(株)カラーリングファーム	代表取締役	檜原 憲一	福岡県久留米市北野町鳥巢 1280-1
クワトロデザイン(株)	代表取締役	山下 陵	福岡県久留米市北野町今山 464-1
原建設建材(株)	代表取締役	原 泰則	福岡県久留米市田主丸町竹野 1819

01

実習企業

渡辺プロパンガス株式会社

代表取締役 渡辺 精一

「ガス会社をベースにした多角経営を展開される渡辺社長。2日間、驚きと学びの連続でした。」



久留米工業大学
工学部 教育創造工学科 3年

イリエ ルイト
入江 琉綸

趣味または現在取り組んでいること

スターバックスでアルバイトをしていて、趣味はスターバックスめぐりです。アプリ上で貰えるスタンプを集めているので、旅行先でもスターバックスに寄ります。

「社長のかばん持ち体験」2日間のスケジュール

1日目 9月8日(月)

- 朝礼
- 会社案内(業務内容、各部署の説明)
- 処方箋薬局の見学 ○ガスの貯蔵庫見学
- 特別養護老人ホーム「花のみね式番館」見学

2日目 9月9日(火)

- 朝礼 ○LPガス協会へ同行 ○来客に同席
- テクノメディカル事業部見学
- 特別養護老人ホーム「花のみね」見学

1日目 令和7年9月8日(月)

渡辺社長から会社についての説明を受け、ガス会社だけではなく多岐にわたる分野の会社を経営しておられることを知り、驚きました。ガス会社をベースに、ガスに繋がることや周りの人とのご縁が広がっていき、結果として多角経営になったとの話を伺いました。社員さんとの距離が近く、優しい雰囲気、渡辺社長から、なんとなくその度量の大きさを私なりに感じました。特別養護老人ホーム「花のみね式番館」へ同行し、見学させていただきました。老人ホームのみならず子どもの発達支援も行っておられ、様々な形で社会貢献しておられる様子に感銘を受けました。



2日目 令和7年9月9日(火)

2日目はまず朝礼の後、LPガス協会へ同行し、帰社してから来客対応に同席しました。私が想像していた社長像と違って、かなりフットワーク軽く動かれるので驚きました。それからテクノメディカル事業部の滅菌工場とSPD事業(医療品の在庫管理など)を見学させていただきました。ガラス越しに拝見したのですが、まさに縁の下の力持ちといった仕事内容で、こうした事業で医療分野が支えられていることを知りました。それから特別養護老人ホーム「花のみね」へ移動し、社長こだわりの吹き抜けのある建物を見せていただきました。彩光が取れるんだよと話され、その温かい気配り心配りを感じました。



まとめ

私の実家は文房具の卸を生業にしています。将来それを継ぐかどうかはまだ未定ですが、今回社長のかばん持ち体験を通して渡辺社長のお仕事の様子を拝見し、会社経営の実感がわいたような気がし

Experience following the President

ます。シンプルに、会社を良くしていきたいと願い、フットワーク軽く進むべき方向へ進む。渡辺社長に実家の話をすると「社長の道もいいんじゃない」と助言していただきました。

02 実習企業 株式会社 木原ハイテック

代表取締役 木原 慎一郎

「高度な技術で作られるタイヤ金型。息をのむ迫力の現場で、多くの学びを得ました」



久留米工業大学
工学部 交通機械工学科 1年
カワサキ リュウセイ
川崎 竜誠

趣味または現在取り組んでいること

機械に触ることが好きで、学生フォーミュラに参加。空手サークルの先輩から自動車デザインの本を勧められ、少しずつ読んで勉強しています。

「社長のかばん持ち体験」2日間のスケジュール

1日目 8月28日(木)

- 荒木本社で朝礼 ○ラジオ体操
- 取引先の下関工場へ同行

2日目 8月29日(金)

- 広川工場朝礼 ○広川工場見学
- 図面作成ソフトによるシミュレーション見学
- 委託先のメッキ加工会社へ同行・見学
- 委託先の木型製造会社へ同行・見学
- 荒木工場見学

1日目 令和7年8月28日(木)

JR久留米駅前にある巨大なタイヤ、その金型を作っているのが木原ハイテックさんです。朝礼の後、取引先の下関工場に伺いました。そこで巨大なタイヤを製造している現場を特別に見せていただきました。巨大なタイヤの金型となればさらに大きく、窯入れと12時間にわたるプレスの様子はすごい迫力でした。幸いにも出来立ての熱いタイヤに触らせていただき、思わず感嘆の声を漏らしました。「木原ハイテックにはすごい技術者がいっぱいいる。社長も社員もお互いのことを信頼しあっているからいい仕事ができる」と話してくださいました。



2日目 令和7年8月29日(金)

2日目は広川工場を見学し、図面作成ソフトの技術者から金型のシミュレーションを見せていただきました。それから牟田部長と一緒に委託先のメッキ加工会社に行きました。そこでは非常に耐久性が高いメッキ加工の説明を受けました。その後、木原社長に同行して木型の会社へ伺いました。木原社長が仕事をする上で大切にしていることは、社員に「朝来た姿で帰ってもらう」ことだそうです。やはり工業的な業務には怪我が付きものだ、私もフォーミュラの経験から自覚があります。安全が第一であるという社長の強い思いを伺いました。「社員が快適に仕事できる環境を整えること」も大切だと話されました。



まとめ

私は幼い頃から機械に触るのが好きで、自動車関連の進路を考えています。木原ハイテックさんは自動車に直結している会社だと思いインターンを希望しました。迫力あるタイヤ製造の現場を見学した

Experience following the President

り、一流の技術者の仕事を目の当たりにして、非常に貴重な体験をさせていただきました。素晴らしい仕事が木原社長、牟田部長、社員さんの信頼関係の上に成り立つものだという事も肌で感じました。

03

実習企業

株式会社 カラーリングファーム

代表取締役
橋原 憲一

「ICT活用、人材育成、そして海外展開を見据えた橋原社長の広い視野に感銘を受けました」



久留米工業大学
工学部 情報ネットワーク工学科 1年

ヤスタ リュウキ

安田 隆樹

趣味または現在取り組んでいること

身体を動かすことが好きでジムによく行きます。剣道を小学2年からやっていて、最近は週に1度ほどですが続けています。アニメや漫画も好きです。

「社長のかばん持ち体験」2日間のスケジュール

1日目 8月25日(月)

- 会社概要・沿革・経営計画書説明
- 農場見学(北野町 / 杷木町)



2日目 8月26日(火)

- 朝礼・昼のミーティング
- IT 業務(自社用アプリ)説明
- 食品検査機関へ同行(6次産業への取り組み)
- 金融機関の来訪に同席

1日目 令和7年8月25日(月)

橋原社長のお母様が会社を立ち上げ、今ではラディッシュ生産量が全国シェア1割であるというカラーリングファーム。有機栽培の確立、ICT活用や大型機械の導入、流通・販売方法の工夫、農業を学ぶための場所として人材育成に取り組んでいることなど、大変興味深い話を伺いました。また社長が大切にしている言葉「迷子の三状況」について教えていただきました。それは経営上、「今自分がどこにいるのか?」「目的地は?」「どうやって行くのか?」をクリアにする考え方です。社長はいち従業員としての姿勢でフットワークが軽く、社員さん方との距離が近いことにも驚きました。



2日目 令和7年8月26日(火)

2日目は社長からのお誘いを受け、朝6時半から朝礼に参加しました。従業員は外国人が多く、ホワイトボードを使って作業内容と進捗確認をされていました。オランダ製の大型機械の試運転に立ち合わせていただいたり、自社用アプリの運用方法など説明を受けました。作業効率を良くするために社員さん自らアプリ開発をされたそうで、会社一丸とした姿を強く感じました。近年、難しいと言われる『有機JAS認証』、そして高い海外基準の『GLOBAL G.A.P.』を取得し、今後は海外展開を見据えておられるとのこと、社長の広い視野とその行動力に感銘を受けました。



まとめ

橋原社長の、現場で社員と一緒に汗を流す姿や、そこから生まれる信頼感を肌で感じました。それでいて先を見通す考え方と実行力が常にそこにあることで、とても魅力的な会社になっているんだと

Experience following the President

理解しました。もともと農業や有機栽培に興味があり希望したインターンでしたが、想像以上の学びがありました。自分の将来を考える上で、素晴らしい人物像を知ることができたことに心から感謝します。

04 実習企業 クワトロデザイン株式会社

代表取締役 山下 陵

「楽しくなければ仕事じゃない」。ゼロから形作って
いくクリエイティビティーにワクワクしました」



久留米工業大学
工学部 情報ネットワーク工学科 2年

オンヅカ ショウエイ
隠塚 翔栄

趣味または現在取り組んでいること

DIYやプログラミングなど、ものづくりが好きです。マイクラフトのMOD制作にハマっています。各種ボランティア活動もライフワークとして取り組んでいます。

「社長のかばん持ち体験」2日間のスケジュール

1日目 9月9日(火)

- 朝礼
- 熊本の現場へ同行(壁にシート張り・商品作り補助)
- 職場見学

2日目 9月10日(水)

- 朝礼
- 作業補助(板材に模様シート張りなど)
- 職場見学

1日目 令和7年9月9日(火)

朝礼の後、山下社長と奥様に付いて熊本の現場へ行きました。そこでは、模様が描かれた装飾シートを壁に貼る作業をされました。私が「デザイン」と付く社名から想像していた業務内容とは違い、その創造性に驚きました。クワトロデザインさんは、床面や壁面の装飾シート、店内装飾用のオブジェなど様々な装飾品を作られる会社です。山下社長は「似たようなものは作るけど、絶対に同じものは作らない。常に新しいものを試みようという姿勢が大切だ」と話されました。広い作業場にはいくつもの大型プリンターや大型カッティングマシンが並び、ものづくりが好きな私にとってはワクワクする景色でした。



2日目 令和7年9月10日(水)

2日目は社内で、様々な作業補助を体験させていただきました。オーダーを受けて完全オリジナルのものをゼロから作り上げる様子はまさにクリエイティブで、心躍るような魅力的な仕事だと思いました。この日出来上がったのは虹色に光る装飾用のライトで、素晴らしい出来の作品です。私も少しだけ関わったことを嬉しく思いました。山下社長は「楽しくなければ仕事じゃない」と言われます。その言葉通り、社員さん方は皆明るく和気あいあいと、心から仕事を楽しんでおられるようでした。「ものづくりは、作り手がどのような思いで作ったのかが大切なんだ」という社長の言葉に胸を打たれました。



まとめ

私は、将来やりたいことは考えているけれど、「どうやるか」という部分がまだぼんやりしていました。しかし今回のかばん持ち体験でクリアーになったと思います。山下社長のポジティブな姿勢と「楽しくな

Experience following the President

ければ仕事じゃない」という言葉は非常にパワフルで、私も奮い立つ思いがしました。「楽しむ」というキーワードを胸に、自らの道を歩みたいと思いました。充実した2日間をありがとうございました。

05 実習企業 原建設建材 株式会社

代表取締役 原 泰則

「会社のために、地域のために。地域に根差した会社の在り方を知ることができました」



久留米工業大学
工学部 建築・設備工学科 2年
マツダ ヤマト
松田 大和

趣味または現在取り組んでいること

趣味は筋トレ、将棋、時間がある時は小説を書いています。絵が好きなこともあって、友人と一緒に洋服のデザインにも挑戦しています。

「社長のかばん持ち体験」2日間のスケジュール

1日目 8月25日(月)

- 朝礼
- 現場見学
- 復興祭の協賛企業への挨拶まわり同行

2日目 8月26日(火)

- 復興祭の協賛企業への挨拶まわり同行
- 現場見学・実務体験
- プレゼンの調整会議に同席

1日目 令和7年8月25日(月)

まず、階段の施工現場と、地盤沈下した斜面を修復している現場を見学しました。原建設建材さんはフェンスや人工芝に力を入れておられると思っていたので現場風景は意外でしたが、原社長は「会社の寿命は30年と言われる。だからこそ様々な仕事に積極的に取り組む」とお話になりました。それから、8月23日に田主丸町竹野地区の『復興祭』が開催されたのですが、原社長は事務局を務められており、協賛企業への挨拶回りに行くということで同行しました。『復興祭』とは一昨年の豪雨で土石流被害にあった地元のためのイベントです。原社長が地域貢献に取り組んでおられる姿を間近に拝見しました。



2日目 令和7年8月26日(火)

2日目の『復興祭』の挨拶回りに同行しました。その際に社長が「協賛のお願いに行く時、知らない会社のドアをたたくのは緊張するし怖いけど、勇気を持って乗り越える。それをやり続けることが大事」と話されました。隣にいて緊張しているようには見えなかったので驚きましたが、原社長の一面を知ることができました。その後、昨日見学した現場で実務体験をさせていただきました。でこぼこになったレンガを剥がして土の量を調整する作業は、想像以上に大変でした。帰社してから、ある案件のプレゼンの練習・調整をする会議に同席しました。こうして様々な形で挑戦しておられるのだ、と感動しました。



まとめ

私は建築設計の道に進もうと思っています。今回、建築・建設の現場を見てみたいと思ってインターンを希望しましたが、原建設建材さんでは現場見学のみならず、地域復興・地域貢献のシーンに立ち会うこ

とができ、とても幸運でした。会社の寿命を30年と言わず永く繋いでいくと話された原社長。様々な仕事に挑戦し、会社も地域社会も大切にされる姿を多く学びました。ありがとうございました。

Experience following the President

